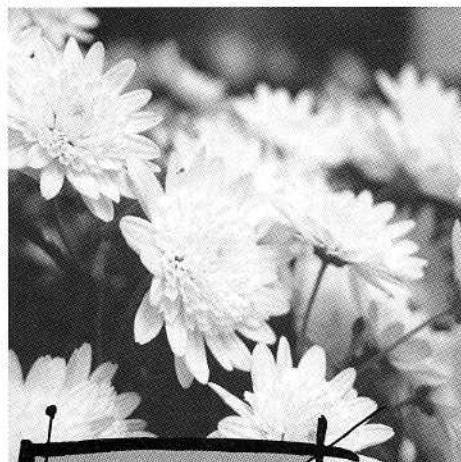
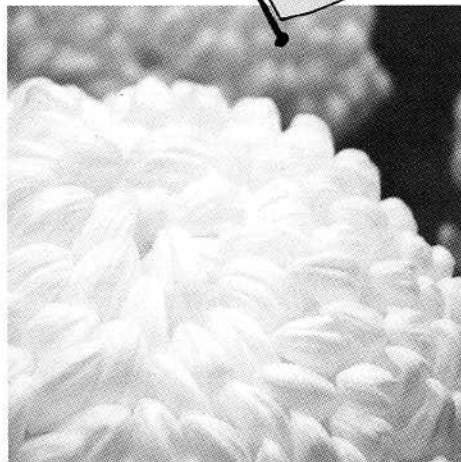


広報

ひがしひらがわ



12 No. 522 2004

①出品する菊の花を手直しする参加者ら ②部門ごとに花を審査する審査員ら ③尾関嘉博さん(各務原市)の菊花が内閣総理大臣賞を受賞 ④複数の審査員が細部にわたって採点します ⑤菊愛好家など多くの人が訪れた会場

①
②
③
④
⑤

第26回岐阜県菊花連盟展東白川村大会が11月4日から7日にかけて、はなのき会館・同別館で開催されました。

会場には、県内の菊愛好家ら138人が持ち寄った菊花530点のほか、東白川小6年の児童らが育てた菊などが展示され、多彩な色や形の菊の競演が来場者を魅了していました。

「ふるさとの自然を守る」

岐阜県東白川村立東白川中学校

僕たちの村は90%以上が森林です。その深い緑の森林に囲まれた村の中心を清流白川が東西に貫いています。まさに水と緑の村です。毎日緑の山並みを眺めながら登校し、夏になれば川で泳いだりしています。僕たちはこの美しさの中で、当たり前のように暮らしています。

しかし、この美しい白川も、「以前はもっときれいだっ」とお年寄り話します。「これ以上にきれいな水とはどんな水か」僕たちは、ふるさとの自然をもう一度見つめてみようという活動を始めました。

まず、白川の水質と源流の調査についてお話しします。

水質調査は、役場の環境課の人の指示で下流の美濃加茂市の水と東白川の水を採取して行いました。源流調査は、県の農山村整備事務所や中部森林局の東濃森林管理署の方達と一緒にやりました。

感激したのは源流で水をピーカーに採取した時です。その水は透き通り、においも全くありません。口にすると、とってもおいしいものでした。また、水質調査の結果も、ほとんどの項目で汚れはゼロに近く、きれいな水であることが分かりました。

「何かいる」と叫んだ人がいました。行ってみると、それは綺麗な水でしか生息しない「カスミサンショウウオ」でした。団長さんは「東白川にもかつては当たり前のようにいたぞ」と教えてくださいました。みんな必死に山椒魚探しを行いました。

学校で、調査の結果をまとめました。アンモニア、亜硝酸、硝酸、リン酸の量を比べました。源流は、それぞれの量をもっとも少なくきれいであることが実証されました。また、下流ほど窒素とリン酸の値が高く、生活排水や工場排水、田畑からの肥料分の汚れが原因であると考察しました。

こうして汚れを防ぐために僕たちに何ができるのか調べ、さまざまな方法があることを知りました。実際に、廃油を利用して石けん作りを行いました。「油でせっけんなんかできるのかなあ」と半信半疑でしたが、その石けんは、家の洗剤と変わらぬくらいきれいに洗うことができました。捨てる油が、新しく石けんに生まれ変わる。驚きの連続でした。川を守るために、自分たちのできることは、日常の生活の中にあるのだということを学びました。

次に林業体験についてお話しします。

私たちは毎年秋に、間伐体験を行っています。

どうして植えた木を切るのか、誰もが疑問でした。苗木は長生すると、林の中が込み合ってきて生長が衰えてしまうから、木全体に太陽の光が届くように間引きをするというのです。「それじゃあ、はじめから少なく植えておけばいいのでは」と質問したところ、「そうするとね、上に生長しようとせず、枝葉が伸びて曲がった木になってしまい製品としての価値が下がるんだよ」と教えていただきました。

最初、間伐は簡単だと思っていましたが、とても大変で足腰も疲れました。また、予定していた方向に倒れなかったり、倒れたあと、はねたりするので、慎重に作業しなくてはなりません。ヒノキが一気に倒れ、あたりが静まり返ると、疲れも緊張も吹っ飛び、「やった」という気持ちになりました。森林組合の方のおっしゃった「木は競争し合っているんだよ」という言葉に、「木も人間と同じように生きているんだなあ」と感じました。

間伐体験の後、備林見学に出かけました。最初に私たちの村の母樹林に行きました。そこには、樹齢90年の木がありました。村にもこんなに太くて立派なヒノキがあるのだということを知ってうれしく思いました。

その後、伊勢神宮の遷宮に必要な材を確保する「木曾ひのき備林」にも出かけました。途中の道沿いにあったヒノキの樹高は何と30メートル、樹齢は、これもまたびっくり、300年。東白川のヒノキも立派だと思っていましたが、上には上があるものだと思います。さらに、一際大きい、大ヒノキは樹齢が1000年もあり、私たちは度肝を抜かれました。今から1000年前といえば平安時代です。そんな昔から今日まで生きてきたのです。その姿はまた、私たち人間が安易に木を伐採してきた歴史に警鐘を鳴らしているかのようでした。

森林保護のために私たちのできることは、それは、普段の生活の中で、木材だけでなく、資源を無駄遣いしないこと。紙もごみとして捨てずに、回収して再利用すること。ノート一冊も無駄に使わないこと。そんな身近にできることです。私たちがこうした意識で行動することが、自然をきつと守ることに繋がるはずですよ。

先祖から受け継いだこの東白川の自然を後世にも伝えるために、こうした活動を続ける使命が私たちにあります。そうすることで、川や森は、私たちの懸命な姿をきつとほほえんで見てくれると信じます。



【写真上】活動発表大会で、自団の活動を発表する桂川智宏さんと高井紗代さん
 【写真右】受賞の報告に安江村長を訪ねる東白川中学校関係者ら



森林の恵みに感謝するとともに、地域にふさわしい豊かな森林づくりを県民参加により展開し、その気運を地球規模へと広がることを目指した『第二十八回全国育樹祭』が十月二十四日に、同育樹祭併催行事『全国緑の少年団活動発表大会』が前日二十三日に、徳島県で開催されました。

今回、両大会には、全国から選抜された七つの緑化少年団体が招待されており、その中には、岐阜県下七十五団体から選抜され、更に中部地区の代表として参加する東白川中学校も含まれています。同校では、総合学習の授業に「緑化少年団活動」が盛り込まれており、地域の川の水質調査や林業体験など自然環境を守ろうとする活動に取り組む中で、「地域を愛する心」が培われています。また、それらの積極的な活動に加えて、三十五年間継続されている少年団活動の歴史が認められたことで、今回の大会参加となりました。

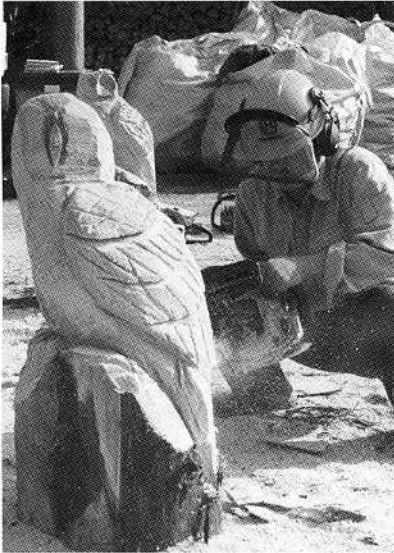
二十三日に開催された少年団活動発表大会には、同校を代表して二年の桂川智宏さんと高井紗代さんが出席し、七〇〇人が見守る会場で、自団の活動（※別記）について発表しました。また、翌日開催された育樹祭では、選抜七団体を代表して、大会会長の扇千景参議院議長から「第二十八回全国育樹祭大会会長賞」の表彰を受けています。

本村、そして「東白川村緑化少年団」に新たな歴史が刻まれました。

できごと事情

チェンソー・アートに挑戦！フクロウ作りに汗

▶チェンソーを巧みに扱いフクロウを彫りこむ参加者



木の伐採などに使われるチェンソーを使い、一本の丸太片から芸術作品を作りあげる「チェンソー・アート」の講習会が十一月三日、東白川村森林組合の土場で開催されました。これは、村の産業の一つである「林業」を今年の秋フェスタでPRしようと、同実行委員会が計画したもので、村内の林業関係者など十一人が参加。講師には、可児市在住で同アートの愛好家・倉上玲一さんを招いており、実演や個人指導を交えた講習が一日かけて開かれました。課題となるフクロウの置物を彫り出す参加者からは「チェンソーで立体を彫るのは初めてだけど面白い」「チェンソーの扱いが複雑で難しい。でも技術の面で仕事にも役立ちそう」との声もありました。

冬を楽しむ！商工会館に電飾ともる



◀バケット車に乗り作業する部員ら

（十二組の小グループにわかれた部員らが毎月何かを企画運営するもの）の一つで、十一月を担当するグループが発案し部員らに呼びかけたもの。作業は、午後七時三十分からスタート。窓から身を乗り出したり、バケット車を使ったりして高所に電灯を飾り付けました。凍みる寒さの中、一時間三十分の作業を経て作業は完了。安倍グループ長の合図とともに電飾に灯が入ると、部員らからは「おお！」と歓声が。電球の輝きが「冬らしい」雰囲気を漂わせていました。

「冬は寒く寂しい」という雰囲気を一転し、東白川村の夜を明るくしようと、村商工会青年部員による電灯装飾の取りつけ作業が十一月二十四日に行われました。場所は村商工会館。

芸術の秋。村民ら民舞や作品を文化祭で披露



文化協会6団体がジョイントし披露した「相馬盆唄」

とは一味違う『住民の参画』による催しとなったのではないだろうか。

秋の恒例行事『東白川村文化祭』が十一月二日から三日までの二日間、はなのき会館と別館、ふるいもの館で開催され、賑わいをみせました。文化祭は、生け花や手芸作品、写真などを展示する「文化展」と、民舞や三味線などを披露する「芸能発表」の二部門で構成されており、前者は両日を通して、後者は三日のみの開催となりました。村文化協会加入団体はもちろん、個人で芸術活動を楽しんでいる方など、多くの村民の発表・披露の場となるとともに、他の催し

の村のちのつ

斬新な取り組み。林野庁長官賞に輝く

部門）を受賞されました。同賞は、間伐の実施及び間伐材の利用に係る積極的な取り組みの普及を図ることを目的に毎年開催されている「間伐・間伐材利用コンクール（間伐推進中央会主催）」で、応募総数二百三十四件の中から選ばれたもの。同組合のFSC森林認証の取得や環境に配慮した持続的な森林経営のほか、間伐による収益性を高めるべく、本数率で四割程度の間伐を実施することで、樹木の生長を促しより高い収益が得られるよう努めていることが認められました。

村の代表的な産業といえる林業の将来に期待が集まります。



◀表彰を受ける高木森林組合長

東白川村森林組合が十一月四日、静岡県で開催された「森林整備シンポジウム2004 in 静岡」の式典において、林野庁長官賞（森林事業体による森林づくり

秋を満喫☆フェスタに4,000人

各種抽選会などが行われ、多くの人々が足を止めて見入ったり歓声をあげたりしてフェスタを楽しんでいるようでした。



◀ものまねショーに沸く観客ら

に分かれた各種バザーが軒を並べており、祭りならではのお菓子やファーストフード、村の野菜や特産品などを買い求める人であふれていました。また、ステージでは、ものまねショーやチェンソーアートの実演、

村の「秋の収穫祭」こと『秋フェスタ04』が十一月二十一日、はなのみき会館一帯で開催され、村内外から約四千人が来場。三重県香良洲町からも三十人が参加されています。会場には、今年の野菜の出来栄を競う農産物品評会のほか、四十三区画

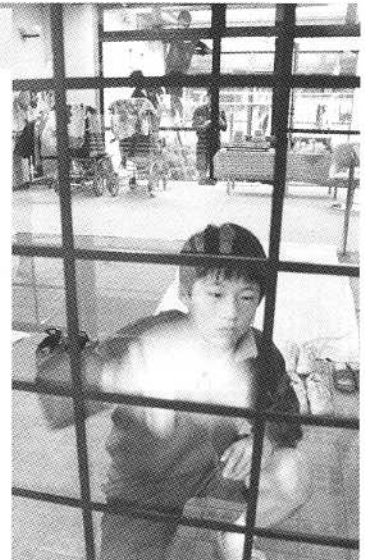


▶農産物品評会会場の様子

施設ピカピカ。東中生徒らが社会奉仕作業

授業でお世話になった福祉施設などを清掃する「社会奉仕作業」が十一月二十四日、東白川中学校の行事として行われ、全校生徒一二人が作業しました。これは、生徒に公共施設などの清掃を通じて、地域の役に立てる喜びを感じてもらおうと同校が毎年実施しているもので、生徒らは、福祉施設や保育園、地域の集会所に数人ずつ分かれて作業を開始。ガラス拭きや居室の清掃、落ち葉掃きや洗車など、受け入れ先の要望にそった作業を淡々とこなしました。

作業する生徒からは「きれいなっていくのが嬉しい。気持ちがいいです」と。それを見る施設の職員も「一生懸命ですね。隅々まできれいにしてもらえて助かります」とニコリ。地域とのつながりを大切にす学校行事でした。



◀せせらぎ荘のガラスを拭く東中生徒

「新着メール
があります」



『山川海思いやりの森造成運動
に参加して』

東白川小学校 4年生

▼10月16日に開催された、植栽行事に参加した児童による“心のスケッチ”の一部を紹介します。

- ・植林で 汗かき植えた 木の苗を
 - ・木を植えて きれいな水が できる
 - ・育つてね 緑の山に なるんだよ
 - ・友だちと 植林をして 楽しいな
 - ・しよくさいで なかよくなるよ
 - ・緑がね 守っているよ 海川を
 - ・苗植えて 海山の子が がんばった
 - ・三重県と いっしょに植えた 木よ育て
 - ・森林で みんなで植えて 木の苗を
 - ・森林で おいしい空気 すったんだ
 - ・白川で マスを流した 元気でね
 - ・植林で 木の大切さ 学んだよ
 - ・元気でね マスの放流 さようなら
 - ・木を植えた 元気に育てよ ぼくの
 - ・木のなえを 植えて守ろう 森林を
- 河田智佳
松岡佑佳
安江智隆
田口丈一郎
安江くるみ
安江南美
太田葉月
今井翼
伊佐治勝弘
村雲翔太
安江優希
安江蒼
安江慶子
安江飛翔
安江梓



11月21日に開催された秋フェスタ'04において、東白川村産業振興功労賞・奨励賞の表彰式が行われました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【産業振興功労賞】

- 園芸振興…田口耐 (下親田)
- 園芸振興…梅生産組合婦人部
- 林業振興…安江初子 (上親田)
- 商工業振興…安江明夫 (陰地)
- 産業振興…安江重子 (日向)
- 村づくり活動…藤井勝美 (大沢)
- 村づくり活動…今井実千世 (大沢)
- 村づくり活動…安江巖 (大明神)
- 村づくり活動…今井登 (平)
- 村づくり活動…今井一雄 (大沢)

【産業振興奨励賞】

- 茶業振興…村雲知己 (西洞)
- 商工業振興…青山昭広 (平)

いかっせや …みんなの広場…

わがやがた



坂井喜博さん
(越原大明神・33歳)

※「のどかですし、人情味があってイイところですよ」と村について話してくれる若者を紹介します。

- 趣味
ドライブやツーリング
- 休日の過ごし方
車やバイクで外出してます
- 好きなもの
コーヒー。朴葉寿し
- 最近夢中なこと
ラジコン
- 将来の夢
ホームヘルパー
- 好きな異性のタイプ
山田花子
- 結婚について
縁があればその時に

わが家のス
満 1 歳



安江 隆介ちゃん
(将行さん・久美子さん=大明神)

このコーナーの子どもたちはみな同じ年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ！1歳のあの子の顔が…

戸籍の窓

(11月1日～11月30日)

●誕生おめでとうございます

今井 剣真 { 宣之 優子 (曲坂)

●お悔やみ申し上げます

内木 理市 93歳 (栃山)



谷口屋旅館

大正5年創業、五加で旅館・飲食業を営む谷口屋さんを紹介いたします。

「心がけていること？村でとれた食材を使い、季節に合わせた料理を提供することで。田舎の“良さ”を引き出す料理を作るように心がけています」と話されるのは、3代目事業主となる今井等さん。現在、奥さんと息子さんに加え、お手伝いの方数名で、宴会や仕出し、飲食を中心とした商いをされています。

温かい雰囲気職場から生まれる料理は、『忘年会は毎年谷口屋。ここの料理を食べると1年が終わらん』と太鼓判を押すお客さんがいるほど、定期的に再来される方も多いのだとか。

先代から受け継ぐ「地元」「田舎らしさ」を守り続ける老舗・谷口屋さんでした。



河田重喜さん・あや子さん

夫妻

ダイヤモンド婚
カップル

今月は、結婚六十年以上となる「ダイヤモンド婚」カップルの河田重喜さん・あや子さん夫妻を訪ねました。

「結婚から六十年、いろいろなありました、過ぎてみればあつという間でした」と話される河田さん夫妻は、今年で結婚生活六十年を迎える熟年カップル。一緒に過ごした年月を振り返り、「空気みたい



に無くてはならない存在」と話す奥さんに、ご主人は「そう、空気が無いと生きていけない。確かにそういう存在や」と照れくさそうに話されます。また、「お互いが気遣い、労わりあつて一日一日を楽しく暮らすこと」と長い夫婦生活の秘訣を口にする場面もみられました。

「家のことは、頼れる後継者がいるので安心していきます。私たちは、二人三脚で穏やかにやっていきたいですね」とこやかに話される河田さん夫妻でした。

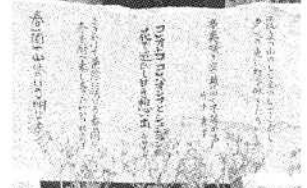
ちよつと、よつて

ホットアングル



「コレオトコ コレハオンナとシュンランの花で遊びし甘き想い出」

加舎尾の今井光彦さんの短歌が、恵那郡蛭川村観光協会主催の詩歌コンテスト『あなたの詩歌石に刻んで千年ロマン』に入選し、その作品が歌碑として石に彫りこまれました。入選について今井さんは「私が子どものころ、身近にあつて遊んでいたシュンランの花を思い出して歌ったものです。その歌が評価され、石に刻み込まれた形で後世に残されることは嬉しいですし、どこかロマンを感じます」と喜びを話されました。



『雪とパイナップル』

鎌田 實 著

子どもの命が薄べらい時代を僕らは生きています
近ごろ世界は許すこと、微笑みあうことを忘れてしまっている。苦しみや悲しみの中にいる人たちだからこそ幸福になれる可能性があることがわかりました。チェルノブイリの放射能汚染で白血病になった少年と、日本からやってきた若い看護師との心の交流の物語。悲しくて、切なくて美しいお話です。



市町村合併あれこれ

美濃加茂市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村

加茂郡7町村との合併の賛否を問う美濃加茂市の市民意向調査が11月28日、同市で実施されました。開票の結果は、反対票が賛成票を上回り、川合良樹市長が「尊重する」と表明した有権者の20%以上(7,409人以上)の得票条件も満たしたことから、平成18年1月に予定されていた合併協議は白紙に戻る可能性が大きくなりました。

調査は、投票方式で「合併に賛成」「合併に反対」「どちらとも言えない」の三者択一方式で実施。開票結果は、「反対」9,808票、「賛成」6,618票、「どちらとも言えない」1,731票となりました。

市町村合併に係る今後の方向性など詳細につきましては、今後も本紙にて紹介していきます。

最低賃金改正のお知らせ

岐阜労務局では、「岐阜県最低賃金」と3業種について「産業特別最低賃金」の改正を行いました。新しい最低賃金は右記のとおりで、臨時、パートタイマー、アルバイトなどを含め、すべての労働者に適用されます。

詳しくは、岐阜労働局賃金室(TEL058-245-8104)までお問い合わせ下さい。

最低賃金の件名	時間額	発効日	
岐阜県最低賃金	669円	H16.10.1	
最低賃金の件名	時間額	日額	発効日
陶磁器・同関連製品、耐火物製造業	714円	5,708円	H10.12.25
紡績業	688円	-	H15.12.21
電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	738円	-	H16.12.21
自動車・同附属品製造業	775円	-	H16.12.21
航空機・同附属品製造業	832円	-	H16.12.21

■投票

【投票日】平成17年1月23日(日)

【投票時間】午前7時から午後8時まで

■期日前投票(不在者投票)

【投票所】東白川村役場3階会議室

【投票期間】平成17年1月7日(金)から1月22日(土)まで。土・日曜、祝日も投票できます
午前8時30分から午後8時まで

■投票できる人

【年齢要件】昭和60年1月24日以前に生まれた人

【住所要件】平成16年10月5日以前に本村の住民基本台帳に登録され、引き続き本村に住所を有する人。平成16年9月23日以降に本村から県内他の市町村へ転出し、転出先(現住所地)の市町村の選挙人名簿に登録されていない人

※詳しくは、東白川村選挙管理委員会(有5155)まで、お問い合わせ下さい

岐阜県知事選挙



売上高が1千万円を超えたら消費税の申告・納税が必要です

個人事業者の皆さん、平成16年4月から、消費税の課税事業者の範囲が「前々年の課税売上高が1千万円を超える事業者」になったのをご存じでしょうか。

これまで消費税の納税が免除されていた「前々年の課税売上高が3千万円以下」の個人事業者の方も、平成15年分の課税売上高が1千万円を超えている場合は、平成17年分から新たに申告・納税義務が生じます。申告はまだ先ですが、今から準備が必要です。

※消費税に係る詳細・様式は国税庁のホームページでご覧いただけます。

アドレス <http://www.nta.go.jp/category/yousiki/syouhi/mokuji.htm>

1月、2月の“ごみ収集日”について

1/7 金物・不燃粗大

1/23 ペット・トレイ・その他プラスチック

1/7-12 蛍光管

2/4 ガラス・可燃粗大

2/17 陶器類

各物品に関する集積場所や分別方法につきましては、3月に配布しました『平成16年度ごみ収集カレンダー保存版』をご覧ください。
ごみの回収・分別に関するお問い合わせは、役場環境課（有2145）までお願いします。



ありがとうございました

御寄付 (11/30現在) (敬称略)

【みつば保育園】

もみのき 古田忠 (上親田)
ぬいぐるみ 古田やよい (柏本)

【越原保育園】

園行事写真集 .. 田口広美 (上親田)
もみのき 古田忠 (上親田)

【東白川病院】

金5万円 村雲ゆかり (中通)

【せせらぎ荘指定】

10万2,910円.. みんなのチャリティーバザー

【社会福祉協議会】

古切手 こしはら商事
古切手 大明神木材
古切手 山共製材
金5万円 村雲ゆかり (中通)
金5千円 安江晴美 (下親田)

検査項目	検査結果		水質基準
	①大明神水系	②曲坂水系	
気温(°C)	16	14	
水温(°C)	17	17	
一般細菌(CFU/ml)	0	0	100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン(mg/l)	3.2	3.3	200以下
有機物(mg/l)	0.5未満	0.5未満	5以下
pH値	7.2	7.3	5.8-8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度(度)	1未満	1未満	5以下
濁度(度)	0.1未満	0.4	2以下
残留塩素(mg/l)	0.6	0.5	0.1以上

11月 水道水水質検査結果
採取日：平成十六年十一月九日
採取場所：①神土平／②五加大沢
検査機関：株総合保健センター

平成17年7月に

第19回農業委員会統一選挙
が実施されます

▼選挙資格は村内に住所を有する20歳以上の方で、10アール以上の農地を耕作する農業者と、その同居の親族で年間概ね60日以上農業従事者に限られます。

▼農業委員会選挙の選挙権および被選挙権は、農家の方からの申告を受けて、選挙人名簿へ登載されることにより発生します。

▼選挙資格を有する方は、選挙人名簿登録申請書に必要な事項を記入して、1月10日までに営農組合長を通じて農業委員会へご提出ください。

■問合せ：役場産業振興課農林係（有5173）

年の瀬

お松さま祭り

日時：平成16年12月23日(木)
午前10時開会

場所：道の駅 茶の里東白川

内容：正月飾りや冬野菜など迎春用品の販売のほか、大鍋や各種バザーなど盛りだくさんな内容で皆様のお越しをお待ちしております。ご家族おそろいでお出かけ下さい。

工業統計調査

製造事業所の皆様へ
統計調査にご協力ください

製造事業所を対象とした平成16年工業統計調査を12月31日を基本日に行います。

調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

経済産業省 岐阜県 東白川村

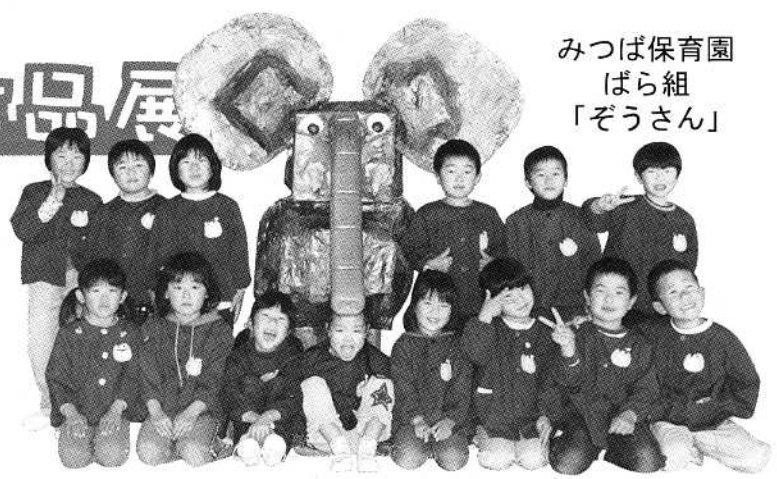


花の都ぎふ運動15周年記念

花フェスタ2005ぎふ

会期：2005年3月1日(水)～6月12日(日)

会場：花フェスタ記念公園(岐阜県可児市瀬田)



花の作品展



東白川小学校三年「ホタル袋とホタル」
安江孝太くん（日向）



村雲史渉さん（神付）



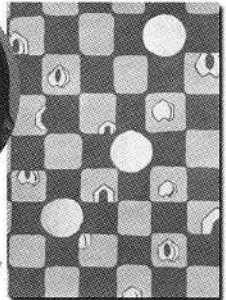
今井満さん（平）



東白川中学校1年
「美しい形の構成」



安江祥子さん（上親田）



俳句



紅葉散り一息ごとに時過ぐる
寒月やわが指先にかくれけり

このとしも芋餅うまく秋深む
一粒の小豆も拾ふ老の秋

金賞の聞くにきびしく今朝の霜
老夫婦せき込む卓にかりんずけ

我が村も車窓の紅葉目を見張る
祖そ父母の霊祭りや菊香る

水澄みし小さき流や草紅葉
小春日に誘れ咲くや姫椿

父の手の残りし桐の古箏笛
軒下を朱色に染めてすだれ柿

秋深し木の葉舞ひて衿元寒き
菊花展見事な大輪秋日ざし

春夏秋過ぎて行く早さもう師走
誕生日眞赤下着孫達が

とり入れをすませて感謝の宮参り
花の世もやがて暮れ行く命かな

川をみて山をながめて冬支度
立冬や明るき山に雪ちかし

夕焼雲今日も事なき手を洗ふ
聲かけし人知らぬ人秋の暮

※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は
奇数月の十五日までに神土 安江武子宛にお出し下さい。

河田重喜

安江とくよ

田口秋映

村雲とも子

安江すみ

今井綱子

村雲とみ子

今井美代

安江和郎

安江武子

一滴水

人日の動き

—11月末住民登録人口から—

世帯数	908世帯
人口	3,084人
転入	3人
転出	5人
出生	1人
死亡	1人

先月と比較して 2人減
昨年と比較して 20人減

こぼれ しほれ ばなごいれ

▼今年は、台風・地震と災害が続き、多くの方が亡くなり、被災地では、まだ家の片付けも出来ず仮設住宅等で年を越す方がみえます▼心からお見舞い申し上げます▼幸いにも本村は、台風の被害も少なくなりましたが、いつ何時、災害が起きるかわからない▼各家庭で話し合い、もしもの時の災害に備えておきたいものです▼さて、十二月に入り、商工会館や各家庭に電飾イルミネーションが点灯されています▼綺麗な電飾を見て、心がなごみます▼今年も後少し、無事一年が終わるよう頑張りますよう（Y）